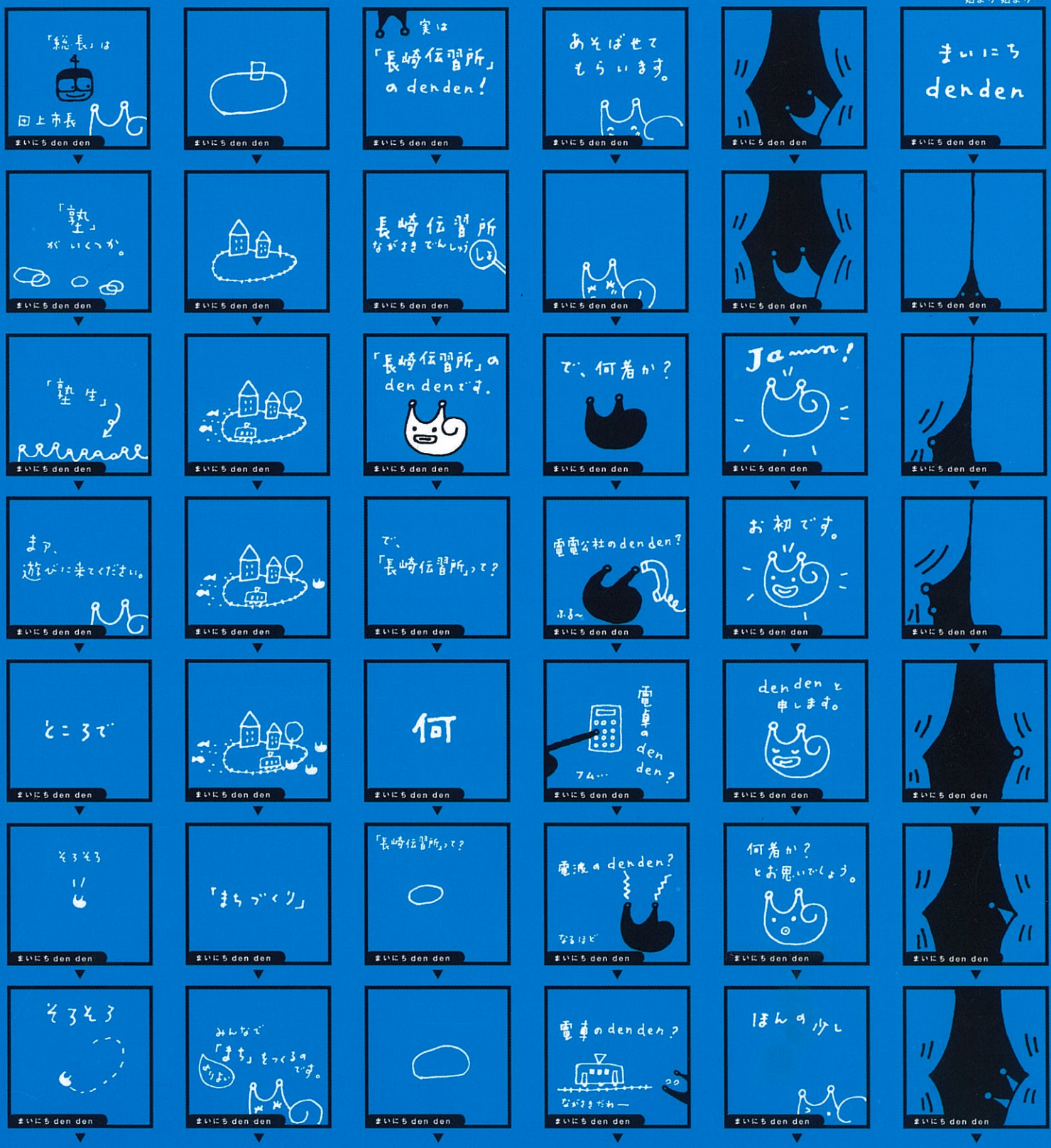
「長崎伝習所」平成21年度研究成果報告書



目　　　次

総長あいさつ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
運営委員からのメッセージ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
長崎伝習所概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
長崎伝習所の活動記録（運営委員会、塾長会議など）　・・・・・・・・・ 8

塾研究成果報告

川さるく　森・川・里・海 塾　塾長　兵働　馨　・・・13
長崎洋館音楽舞踏塾　塾長　槙山　智子　・・・35
発見！ながさき遺産塾　塾長　川瀬　智子　・・・55
発見！実現！ 体験楽習塾　塾長　吉田　伸吾　・・・67
「エコ名人を探せ！」塾　塾長　佐藤　恵　・・・91
龍馬伝と幕末人物塾　塾長　三丸　正紀　・・・111
在京長崎応援団塾　～長崎を外から見る～　塾長　深野　浩平　・・・139

フォローアップ塾研究成果報告

長崎うんすんかるた塾　塾長　松尾　博之　・・・152
長崎イノベーション塾　塾長　谷口　竜一　・・・154
長崎 EST ステークホルダー会議塾　塾長　杉山　和一　・・・156
CM 伝塾　塾長　吉光　正絵　・・・158
おはなし音楽塾　塾長　村上　育子　・・・160
残しておきたい長崎ポートレート塾　塾長　秋山　賢一郎・・・162

資料編

塾卒業者数の変遷　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・166
フォローアップ塾の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・175
九州創発塾の概要（全体概要、参加者の感想、参加者名簿）　・・・・・177
要綱や規則（長崎伝習所要綱、フォローアップ補助金）　・・・・・・・・186
平成 21 年度版 ポスター・チラシ・ＰＲグッズ　・・・・・・・・・・・・190

長崎のまちが輝き続けていくために

長崎伝習所は、昭和 61 年に人材のネットワークづくりと地域の活性化を目的として設立いたしました。その名称は、幕末に多くの人材を輩出した「海軍伝習所」、「医学伝習所」などに由来し、長崎の活性化につながる人材育成の場となるようにとの願いが込められております。

そして今日、長崎伝習所も開所から 24 年が経過し、新たな時代の中で大きく変貌する時を迎えようとしています。

本年度は、５つの市民提案型塾と２つの行政提案型塾により、長崎の個性や特長を活かした魅力溢れる幅広い内容で調査研究活動が展開されましたが、長崎の外にはじめて「在京長崎応援団塾」も誕生し、長崎伝習所の新しい時代の到来を感じさせる貴重な一年であったと思います。

今年度までに 230 もの塾が活動を展開し、塾の卒業生は延べ 8,223 名に達しております。これらの塾の中から、様々な自主活動グループが生まれ、長崎伝習所卒業後も、それぞれの「市民力」を発揮され、長崎のまちづくりに各分野で活躍を続けておられます。

本当に、長崎というまちは、たくさんの個性的な資源を持っていて、また、魅力的なまちをつくろうという熱意をお持ちの市民の皆さんがたくさんいらっしゃることを改めて感じております。

長崎のまちが輝き続けていくために、今後も市民の皆さんと行政が協働し、様々な視点から研究を重ね、一緒になってまちづくりを進めて参りたいと思います。

また、開所から 25 年を迎える来年度におきましては、「長崎の未来を創る、時代の半歩先を行く」という視点で、未来に目を向けた長崎伝習所のあり方についての検討を行って参ります。

最後になりましたが、塾長をはじめ塾生の皆様のご努力と、お忙しいなかご指導いただきました運営委員の皆様、伝習所活動にご協力いただいた関係の皆様に対しまして、心から厚くお礼を申し上げます。

平成 22 年３月　　長崎伝習所総長　田　上　富　久

運営委員からのメッセージ

●運営委員 座長

佐藤　秀人

長崎伝習所「あなたが主役、あなたが英雄」

長崎伝習所は、全国に先駆けて「市民が主役のまちづくり」を実践する施策を生み出す場として、24 年前にスタートしました。

塾長(市民の代表)が長崎のまちづくりに役立つテーマを選定し、塾生(市民)を公募して、塾長と塾生が一緒に考え、行動し、成果を出していくもので、単に、塾長が塾生に教える組織ではありません。長崎を創造発展させる「地域の活性化」と「人材ネットワークの構築」とがキーワードであり、いかに「市民力」を目に見える形で発揮して、長崎再生を図っていくかが求められています。

今年、長崎伝習所は、あなたが主役、あなたが英雄として、まちづくりリーダーを育てるための「まちコツ」アカデミーやもっと長崎市民の認知度を高めるための「シンポジウム」などを計画しています。

くしくも、3 年前にスタートした「長崎さるく」が、坂本龍馬をはじめとして、近藤長次郎、岩崎弥太郎ほか、長崎を闊歩した英雄たちにスポットをあてた「長崎さるく英雄編」として、今年 1 月より新たな展開を図っています。

そこでお願いです。ぜひ、この文章を今読まれている「あなた」が長崎のまちづくりの新しい「主役」の一人として、長崎伝習所に参加していただけませんか。あなたが主役の気持ちで参加していただけるなら、ワクワク、ドキドキ感満載で、あなたが長崎まちづくりの「英雄」の一人になること請け合いです。

●運営委員

大田　由紀

長崎伝習所って、すごくいいネーミングですよね。1986 年にスタートもう４分の１世紀、長崎の「のぼせもん」達が真面目に、地道に、真摯に向かい合った結果です。

「亀山社中」の連中は「よそわしか、おうどうもん」と煙たがられたそうですが、時が経つと一躍ヒーロー。失敗を恐れず、人を巻き込み、もっと面白がりましょうよ。

運営委員は今年度でお役御免。今度は塾生として関わることを楽しみにしています。

●運営委員

安田　正次

長崎経済研究所文化事業部の安田と申します。

昨年の８月に運営委員に就任いたしました。就任してみて、塾生の方々そして運営委員の先輩方々や事務局の方々の熱い思いにはたいへん驚きました。

長崎は県外から見ると「すごく元気がある県」に見えるのだそうです。伝習所が元気の源の一翼担っておられるのではないかと思っております。

これからも市民の皆さまと一緒になって「元気な長崎」を作るために頑張りたいと思います。

●運営委員

森永　春乃

長崎伝習所の運営委員をさせていただいてまだ短い年月ですが毎回応募団体のプレゼンを聞くたびに若いころの自分を思い出します。私も若い時はずいぶんいろいろなことに首をつっこみ家に帰るのも遅く家族からは「何か悪いことでもやっているんじゃないの」と言われたほどです。

しかし、その頃の経験や体験は振り返って今でも生き生きと自分自身のアイデンティーの基礎となっていることを確信しています。何かに邁進して熱中することを見出せることは素晴らしいことです。

これからもどのようなプランに出会えるかを楽しみにしています。私個人の意見としてはもう少し国際的なセンスを持った企画があればいいなとも思っています。

●運営委員

山崎　加代子

今年の長崎は、すっかり龍馬一色。私も、NHK「龍馬伝」にどっぷりはまって、毎週日曜日の夜の楽しみになりました。

ところで、「denden くん」お初グッズいよいよ登場！磁器製の denden ストラップ、加工がなかなか大変で製作所も試行錯誤されたみたいですが、さて「伝習所まつり」でどの位売れるか楽しみです。

今後も毎年 1 アイテムずつ、チャーミングな「denden くん」を作っていきたいものですね。

山崎委員が作られた

「まいにち denden」が 金賞受賞！

平成 21 年の元旦から 100 日連続で「denden」のぱらぱら漫画を長崎新聞に掲載しＰＲを行った「まいにち denden」の取り組みが、広告会社 19 社で構成するＡＤＫパートナーズネットワーク協議会主催の広告賞を選ぶ「パートナーズアワーズ 2009」のチャレンジ部門でみごと金賞に輝きました。「まいにち denden」は、伝習所ホームページでご覧いただけます。

denden の産みの親の
山崎加代子さんから
伝習所総長田上市長へ受賞報告

ADK
パートナーズネットワーク
Partners Ad. Awards
2009
チャレンジ部門
金賞
長崎市：長崎伝習所 様
ぱらぱら漫画は小粒がいい！100日連続新聞とアニメがいい！
［広告会社］
株式会社 九州広告
頭書の事例は独創的で優れていると評価されました
今後パートナーズ各社の模範となる事例です
よってここに金賞を授与し表彰します
2009年 5月
ADKパートナーズネットワーク協議会
会長　柴山修作

長 崎 伝 習 所　Nagasaki Denshusho

長崎には、「このまちをもっとよくしたい！」「大好きな長崎のために何かやりたい！」という熱い思いや、「こんなことをやったらいい！」というユニークな発想を持つ市民の方が大勢います。そのような市民の皆さんのエネルギーと自由な発想こそが、魅力的な長崎を創りあげる原動力となります。

長崎伝習所は、そのような熱意とアイディアを持つ人々や、それに共鳴する人々が集まり、協力して活動できる場となります。テーマごとに市民の皆さんが「塾」を設置し、塾生を募集して、塾長を中心に市民と行政が協働で「塾」事業を展開しています。

denden

長崎伝習所の目的

長崎伝習所は、市民と行政が有機的に連携することにより、人材の育成・ネットワークづくりと政策を生み出す活動を行い、地域の活性化と発展に寄与することを目的としています。名称の由来は、幕末期に長崎に設置された「海軍伝習所」や「医学伝習所」などからきているもので、その輝かしい歴史に学ぼうという意味が込められています。

設立からの経緯

長崎伝習所は、昭和 61 年に人材のネットワークづくりと地域の活性化を目的に、異業種交流の場として、海洋開発、都市デザイン、バイオテクノロジーなどをテーマに「塾」が設置され、しだいに長崎の再生を模索する幅広い活動の場となってきました。

昭和 63 年の「ふるさと創生 1 億円」を基に、平成元年度に「長崎伝習所基金」を創設し、市民と行政が有機的連携を強化することにより、人材の育成と政策を生み出す活動を行い、もって長崎の再生と創造に寄与することを目的とする「長崎伝習所」の活動に充てています。

設立以来、長崎を魅力ある元気なまちにするために、市民と行政が力を合わせて研究活動を行い、平成 21 年度末までに 230 の塾が活動を展開し、塾卒業生は 8,223 名に達しています。

これまでに、歴史探訪路の提言、路上観察ウォークラリーの実施、リサイクルイベントの開催、ゴミの減量化活動、塾人材ネットワークの中からプリペイド会社の設立などの成果が生まれたほか、現在も積極的に活動を継続している塾もあります。

- 主な卒業塾の活動状況

紅塾…「女人伝ウォークラリー」の開催　　長崎くんち塾…くんちデータベースの作成

国際交流塾…「地球館」の運営、外国人・留学生との交流事業

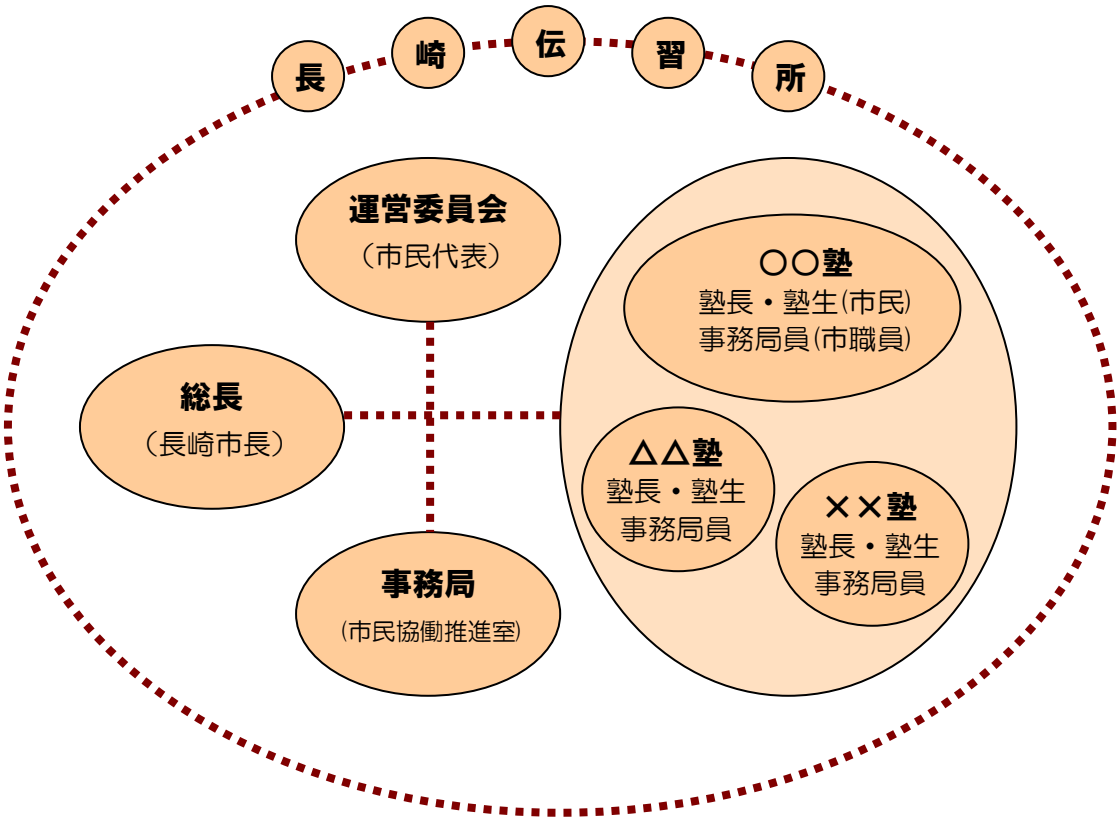
生ゴミシェイパーズ塾…生ゴミ堆肥化の普及活動　　伝統工芸塾(銀細工、現川焼、長崎刺繍、長崎の染め、ステンドグラスの５塾)…歴史文化博物館の体験工房で活動

「塾」とはこんな場所

「塾」といっても、誰かに教えてもらうところではありません。市民の皆さんから長崎のまちづくりにつながる企画や塾長を公募し、運営委員による審査会を経て、「塾」を設置。その趣旨に共感、共鳴する市民の皆さんが集まり、調査研究やイベント、実践活動など様々な活動を展開しながら、魅力的なまちづくりを進めていこうというものです。

運営体制

塾テーマの選定から、塾の運営まで、すべてを市民自らの手で行うのが、長崎伝習所の特色です。



●塾　…… 市民が主体となって、自主的、自律的に活動する場

塾　長　…… 塾運営の責任者

塾　生　…… 塾のテーマに基づき活動する参加者

塾事務局員　…… 塾と行政とのパイプ役になる市職員

●運営委員会　…… 設置する塾の審査や塾の活動内容等についてのアドバイス等を行う機関

「塾」活動の流れ

12～1 月　**塾テーマ・塾長 募集**

市民の皆さんから「塾」活動企画を募集

塾長候補者が応募用紙に設置目的、研究・活動内容、対象塾生、塾開催運営方法、成果品内容、連携したい部署、予算などを書いて応募。

2 月中旬　**審　査　会**

運営委員による審査会で新年度活動塾を決定

塾長応募者からのプレゼンテーションで審査により決定。

継続申請（2 年目）
塾活動は単年度事業が原則ですが、2 年目の活動を継続する場合、継続申請し、運営委員会の審査を受け、継続を決定。

4 月　**塾　生　募　集**

広く市民に呼びかけ、塾生を募集

塾の趣旨に共鳴、共感し、一緒に活動する塾生を募集。4 月下旬に塾生を確定。

5 月　**開　所　式**

塾生が一堂に会し、塾活動をスタート

塾長と塾生の初顔合わせの開所式を開催。開所式後に第 1 回塾会議を行い、連絡網や役割分担、集まる日や場所等を決め、塾活動開始。

11 月　**中 間 報 告 会**

塾の活動状況を運営委員会に報告

塾の活動を運営委員会に報告し、以降の活動へのアドバイスを受ける。

3 月　**長崎伝習所まつり**

各塾の活動の歩み・成果を広くアピール

塾活動の成果を広く市民の皆さんなどに知っていただくために長崎伝習所まつりを開催。

3 月　**成果報告書作成**

塾活動の成果・提言をまとめた成果報告書を作成

各塾の成果・提言をまとめた成果報告書を作成し配布。伝習所事務局（長崎市市民活動センター）、図書館等で閲覧できる。

卒業塾の活動

卒業後　**フォローアップ補助金**

卒業塾の活動支援

伝習所卒業後 2 年間は塾の自立促進のために設けられている「長崎伝習所フォローアップ補助金」の申請可能。運営委員による審査により交付。

自立して活動する塾

平成 21 年度長崎伝習所活動記録

日　　時	場　　所	内　　容
平成 21 年		
4 月 20 日(月) 19：00～	市民活動センター 「ランタナ」	第 1 回塾長・事務局員会議 「塾」の運営について、開所式について他
4 月 28 日(火) 18：30～	市民活動センター 「ランタナ」	フォローアップ補助金審査会(審査員：運営委員会) 6 塾の応募で 6 塾採択
4 月 30 日(木)		平成 21 年度塾生募集締切 新規 4 塾、継続 2 塾、在京長崎応援団塾
5 月 11 日(月) 19：00～	メルカつきまちホール	平成 21 年度長崎伝習所開所式 「在京長崎応援団塾」も東京で開始
7 月 28 日(金) 18：00～	メルカつきまち会議室	第 1 回長崎伝習所運営委員会 伝習所の見直し
8 月 21 日(金) 19：00～	市民活動センター 「ランタナ」	第 2 回塾長・事務局員会議 伝習所まつりについて、中間報告会について、 経理関係の中間確認について
8 月 26 日(水) 18：30～	アマランス第 1 会議室	第 2 回長崎伝習所運営委員会 伝習所の見直し
10 月 13 日(火) 18：30～	市民活動センター 「ランタナ」	中間報告会 「塾」活動の進捗状況を運営委員会へ報告、意見交換
11 月 9 日(火) 19：00～	市民活動センター 「ランタナ」	第 1 回伝習所まつり実行委員会 実行委員長選出、日程・スケジュールについて、企画案の提示、全体イベント案の提示
12 月 14 日(月) 19：00～	市民活動センター 「ランタナ」	第 2 回伝習所まつり実行委員会 各塾の企画確認、卒業塾の出展企画、全体イベント案について、まつりのテーマについて、ポスター・チラシのイメージについて
平成 22 年		
1 月 18 日(月) 19：00～	市民活動センター 「ランタナ」	第 3 回伝習所まつり実行委員会 ポスター内容の確認について、各塾の必要備品の確認について、会場レイアウト案について、全体イベントについて、チラシについて
1 月 20 日(水) 19：00～	市民活動センター 「ランタナ」	第 3 回長崎伝習所運営委員会 伝習所の見直し、22 年度予算について
1 月 31 日(日)		22 年度「塾」企画募集締切
2 月 8 日(月) 19：00～	市民活動センター 「ランタナ」	第 4 回伝習所まつり実行委員会 ポスター配布、ステージイベント・全体イベントについて、チラシについて、各塾企画の進捗状況について

日　　時	場　　所	内　　容
2 月 13 日(土) 13：00～	市民活動センター 「ランタナ」	22 年度「塾」審査会(審査員：運営委員会) 新規塾 5 塾、継続塾 4 塾の応募のうち、新規塾 2 塾、継続塾 4 塾を採択　「東京塾」は別途調整中
3 月 8 日(月)	市民活動センター 「ランタナ」	第 4 回伝習所まつり実行委員会 ポスター配布、ステージイベント・全体イベントについて、チラシについて、各塾企画の進捗状況について
3 月 20 日(土) 11：00～	ベルナード観光通り	平成 21 年度長崎伝習所まつり オープニング、ながさき遺産認定式、各塾紹介、パネル展示、各塾イベント開催、○×クイズ、クイズラリー、denden ストラップ販売、来年度の塾紹介、クロージング 現在塾 7 塾、卒業塾 9 塾、伝統工芸塾 5 塾参加
3 月 29 日(月) 18：30～	ＪＡＬシティホテル	平成 21 年度長崎伝習所まつり反省会 まつりの反省、来年度の運営へのアドバイス

開所式(5/11)

第 1 回運営委員会(7/28)

塾活動中間報告会(10/13)

22 年度「塾」審査会(2/13)